

若草中最後の定期演奏会において
頑張っています!!



日本



♪ マーチ『鳥たちの歌を聴きに行こう』(久保太郎/作曲)



全国大会常連として有名な一般バンド・土気シビックウインドオーケストラによる東北復興祈念特別演奏会(気仙沼市)のために、2014年に作曲・初演されたマーチです。震災直後より幾度もチャリティーコンサートを行ってきた若草中吹奏楽部最後を締めくくるラストコンサートオープニング曲としてこの曲を取り上げてみました。

そのタイトルのイメージに合わせて曲の途中にこっそり鳥たちの鳴き声を入れてみました(笑)。気づくかな～

ロシア



♪ 喜歌劇『ロシアの皇太子』セレクション(レハール/作曲・鈴木英史/編曲)



「皇太子」と「踊り子」との身分の差があるため、決して実ることのない「はかない恋」を題材にしたオペレッタからのメドレーです。曲は皇太子の堂々としたファンファーレからはじまり、タンゴ、恋心を歌ったアリア、そしてコサックダンスの場面で使われるロシアの踊りなど、さまざまな場面が次々と展開されます。

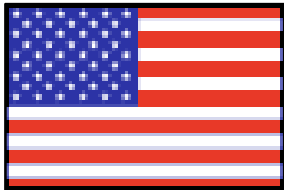
今年度の吹奏楽コンクールで若草中最後の自由曲として取り組んだ曲です。

アメリカ



ドットイコール ポップ アート

♪ 『・ = Pop Art』～ロイ・リキテンスタインのための音楽(清水大輔/作曲)



ロイ・リキテンスタインはアンディ・ウォーホールと並ぶアメリカのポップアートと呼ばれる美術の代表的な作家です。その作風は大量生産・大量消費社会をテーマに、新聞連載などのアメリカ漫画の1コマを、印刷インクのドットまで含めてキャンヴァスに拡大して描きました(チラシ表の絵)。この曲は彼の作品をイメージし、シャープなモダンジャズ・スタイルで仕上げられたカッコいい音楽です!

イギリス



♪ 交響曲第1番『指輪物語』(デ・メイ作曲/編曲P,ラベンダー)



『指輪物語』は、イギリス出身の言語学者であるJ.R.R.トールキンによって書かれたSFファンタジー小説の草分け的な作品で、物語は架空の世界である“中つ国”とその周辺を舞台に、ホビット族(小人)のフロド・バギンズとその“旅の仲間”たちの冒険と、世界を破滅させるほど強い魔力を持った“一つの指輪”を巡る戦乱を描く。

映画化は不可能といわれていたこの壮大な原作を忠実にニュージーランドの大自然の中で見事に再現した映画『ロードオブザリング』3部作はアカデミー賞に数々ノミネートされるほどの有名作品ですが、今回の交響曲第1番『指輪物語』は、映画よりも以前に作曲された5楽章(40分以上)に及ぶ吹奏楽のための大曲です。作曲のデ・メイはオランダ出身の人気作曲家で吹奏楽の数々の作品を手がけています。今回はこのデ・メイの大曲を10分ほどにまとめたダイジェスト版(ラベンダー編曲版)にチャレンジします。

2部ではポップスの曲を企画ステージで!お楽しみに!